

## 館岩自然の教室

校長 五十嵐 圭一



**\*スキー教室、頑張ってます！**

暦の上では2月4日は立春ですが、まだまだ寒い日が続いています。保護者、地域の皆様には、ますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

さて、1月24日（水）から26日（金）の2泊3日の日程で、2年生は、福島県南会津郡南会津町（旧館岩村）にある、さいたま市立館岩少年自然の家にて自然の教室を実施しました。3日間すべて吹雪という天候の中、最低気温は、氷点下10°、積雪量は、100cmを超えるなど、冬の館岩は

まさに極寒の地でした。生徒たちは、このような厳しい環境に負けることなく、スローガン「大自然の中で共に学び、共に成長する」の言葉通り、積極的に活動しました。生徒たちの感想からも、「この3日間で私はひとつの感動をもらいました。それはインストラクターの方々や所員の方々の気遣いに触れたことです。」「スキー班で誰かが転んだりした時に、みんなで待っていて仲間の事を思いやれるようになりました。」「スマホやゲーム機などから離れた3日間は、いつもよりすごく楽しかったです。」など、その活動が充実していたことが伺えます。加えて、今回の自然の教室は、1日目に雪上運動会などの雪国体験を取り入れたこと、6組の生徒たちも共に参加したことなど、たいへん有意義な活動となりました。生徒たちは、館岩という日常とは異なる生活環境の中での泊を伴う集団生活を通して、友だちとの人間的な触れ合いを深め楽しい思い出をつくることのできたのではないかと思います。

ところで、館岩少年自然の家の歴史は古く、昭和56年に旧大宮市立の少年自然の家として開設され、以来37年余り、自然体験活動の拠点として、多くの児童生徒が活動してきました。開設当時の所在地は館岩村でしたが、平成18年の合併（田島町、館岩村、伊南村、南郷村）に伴い、現在の所在地は南会津町となっています。近くには桜枝岐（ひのえまた）温泉や尾瀬沼、たかつえスキー場など、多くの観光地等もあり、さいたま市からやや時間はかかるものの豊かな自然体験活動に取り組むことができます。館岩少年自然の家では、現在、新館を増築中で、来年度以降、より質の高い自然体験活動が実施されるとのことです。

平成29年度も残り2ヶ月余り、とりわけ2月は、3年生にとって、3月1日（木）に行われる県公立高校学力検査に向けての大切な準備期間です。体調管理をしっかりと行い、目標の実現に向け全力を尽くしてほしいと思います。